

あま市民病院だより

あま市民病院は、地域からより必要とされる病院として平成31年4月から新たにスタートします。

あま市民病院は、平成22年3月の甚目寺町、七宝町、美和町の合併により公立尾陽病院からあま市民病院に変わりました。

あま市民病院になって約9年間の中でMRI装置の更新や新築移転

等大きな変革を行い、経営を改善すべく努力を重ねてまいりました。

さまざまな方向性を模索し、地域の住民の皆様にとって最もよい結果となるよう検討しました。その結果めまぐるしく変化する医療に迅速に対応し、地域住民の皆様のニーズに応えるため、平成31年4月から「公益社団法人地域医療振興協会」による指定管理者の経営に移行することとしました。



これからは、地域医療振興協会があま市民病院の経営を担い地域の皆様の健康を護っていくこととなります。

地域医療振興協会は、全国で約70の医療施設の管理・運営を行う法人です。たくさんのノウハウ・医療資源を提供していただき当院の運営を行っていただきます。

運営開始当初は、当院で働く職員の入れ替りがあるため、不慣れな部分も発生することが考えられます。地域住民の皆様におかれましては、ご迷惑をおかけすることもあるとは思いますが、ご理解・ご協力の程よろしく申し上げます。

問 合 先 あま市民病院
〒490・1111
あま市甚目寺畦田1番地
☎444・0050
Fax444・0064
<http://www.city-ama-hosp.jp/>

問合時間 午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜・祝日は除く)